

会員数(54・12現在)

逗子地区 144名

葉山地区 210名

大船地区 60名

合計 414名

吟道月報

日本詩吟学院岳風会 認可
神奈川 石真 心 会 発行

54・12月

第89号

発行 者
根 岸 岳 萃
編 集
中 秋 村 元 愛 風
元 梁 風

吟歴十年目

一色△支那

黒

崎

李

風

師走となりいよいよ納吟会で今年
の吟もおしまいかと思うと毎年
の争ながら月日の流れの早さに目
をみはるばかり……それにつけても
私の吟歴も十年に届こうとしてお
り、十年一昔の感が深く当時が懐
しく想い出されます。入会は四十
五年四月、一色教場の名だたる皆
様の中には新米の私などとてもお
仲間入りは無理な状況でしたが、
初心者の教場のない時でしたので
仲間にしていただきましたが緊張
せずにはいられませんでした。心
配した清岳先生は優しく言葉をか
けて下さり、賞められたり、励ま
されたりで緊張もほぐれ、以来皆
様方に御迷惑にならぬよう、又少

しても追いつきたい一心で、習った
だけは身につけたく、昼も夜も吟の
事で頭がいっぱいでした。そんな私
を逗子、防衛大の大会に独吟で出場
させていたのだいた事など嬉しい思い
出です。

その後、加藤秀岳先生、根岸岳萃
先生の御指導を賜り今日に及びまし
たが先生方の御期待には程遠く、先
日の温習会に短歌の朗詠をやって時
調子が上ってしまいい、やっていな
がら自身驚く始末、大失敗でした。吟
歴の長さへの甘え、安易さなど痛感
され、心機一転初心にかえって新年
に望みたいと思っております。

昭和五十五年度

審査課題 55・1) 55・12

中伝		四役		三役		初伝		初段	
和歌	漢詩	課題吟		課題吟		課題吟		自由吟	
1. 明治天皇御製、あさみどり 2. 敷島の (本居宣長) 2/150	1. 筑前城下作 (広瀬淡窓) 1/78 2. 児島高德 (芥藤監物) 1/76	1. 静夜思 (李白) 3/56 2. 漫吟 (佐久間象山) 1/62 3. 時に憩う (良寛) 1/65	1. 春日山懐古 (大槻磐溪) 3/36 2. 山行 (杜牧) 2/28 3. 神州 (乃木希典) 2/33	1. 川中島 (頼山陽) 1/41 2. 金州城 (乃木希典) 1/60 3. 桂林柱雑詠 (諸生に示す) (広瀬淡窓) 4/46	七言絶句一題 次に記載される課題吟以外のもの				
奥伝				六段				五役	
新体詩 作詠		俳句	和歌	漢詩	和歌	漢詩	和歌	漢詩	
勸学 (陶淵明) 1/71 詩文を書き吟符をつける		1. 奥の細道 (松尾芭蕉) 1/144 2. 小語なる古城のほとり (1と2) (島崎藤村) 4/106	1. 春の海 (蕪村) 3/157 2. 塚も動け (芭蕉) 3/157	1. わが墓は (木村岳風) 講成吟談集 2. 晴れてよレ (山岡鉄舟) 4/149	1. 異国の丘 (木村岳風) 3/112 2. 水戸八景 (徳川斉昭) 2/583	1. ふるさとの (石川啄木) 2/153 2. 身はたとい (吉田松陰) 2/152	1. 満流 (西郷南州) 1/86 2. 零丁洋を過ぐ (文天祥) 1/92	1. 本能寺 (頼山陽) 1/80 2. 箱根路を (源実朝) 2/149 3. 君が世を (梅田雲浜) 2/151	

師範				中伝		
書 取	吟 詠	俳 句	和 歌	漢 詩	和 歌	漢 詩
詩文を書き吟符をつける	零丁洋を過ぐ(文天祥) 1/92	1. 小諸なる古城のほとり(1, 2, 3) (島崎藤村) 4/106	1. やど蛙 (一茶) 3/159 2. 名月や (芭蕉)	1. 大宮の (長奥麻呂) 4/136 2. 押して見よ(平野国臣) 押して見よとつ国人の力もて (大和島根の動くものは)	1. 楠河州の墳に謁して作有り 塙山は...より(頼山陽) 2/98 2. 娑婆歌 (日柳燕石) 2/92	1. 黄鶴楼 (雀穎) 1/98 2. 藍蘭の詩 (韓愈) 1/90 3. 真木ふかき(今井邦子) 2/155 4. 幾山河 (若山牧水) 2/154

プロフィール……金指萌山さん

毎木旺日の夜雨が降っても風が吹いても一日も休まず逗子A教場の定席に、つつましくかたお座りになり受講される金指萌山さん、お年はどうみても十支はお若くみえるが当年とって七十七支。戦後東京から当地に移られ逗子駅裏のホワイトハウスに住まわれている。家裁の調停委員として長年社会に貢献され、この程、退職なさり春には藍授褒章をお受けになった。吟歴は入会前の御研修を加えれば十年を越えられ、その博識と含蓄の深さは敬服に価する。堅いばかりではない、ひと度洒席ともなればしっかりお声で堂々と珍らしい民謡の数々も御披露下さる。レカレレ丸等の事は素振りにも出さず愈々熱心に稽古に励まれ銀詠B教場の方にも皆勤で今々200%の出席率となっている。そして、来春の奥伝受験に備えて着々と練習を重ねていられる。御健斗をお祈りします。

(香風)

